

NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

川島小鳥写真展 「まだなまえがないものがすき」を開催

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：坂田正弘)は、キヤノンギャラリー S(所在地：東京都港区)にて、川島小鳥写真展「まだなまえがないものがすき」を2019年7月20日より開催します。



© 川島小鳥

■ 概要

- 開催日程：2019年7月20日(土)～9月9日(月)
- 開館時間：10時～17時30分
- 休館日：日曜日・祝日 ※夏季休館：8月10日(土)～8月18日(日)
- 開催会場：キヤノンギャラリー S(住所：東京都港区港南2-16-6 キヤノン S タワー 1階)
- 交通案内：JR 品川駅港南口より徒歩約8分、京浜急行品川駅より徒歩約10分
- 入場料：無料

■ 展示内容

本展は、写真家 川島小鳥氏による写真展です。

未発表作品を中心に、氏がこれまで撮り溜めてきた「数えきれない世界のカケラ」を写し撮ったモノクロ・カラー作品約100点を展示します。

タイトル「まだなまえがないものがすき」は、川島氏との共著もあり親交の深い詩人 谷川俊太郎氏の詩の一節です。谷川氏の詩約30編も展示することで、写真と詩が混ざり合った展示空間となっています。

作品は、すべてキヤノンの大判プリンター「imagePROGRAF」でプリントし展示します。

-
- 一般の方のお問い合わせ先 ：キヤノンギャラリー S 03-6719-9021
 - キヤノンギャラリー ホームページ ：canon.jp/gallery
 - ニュースリリース ホームページ ：canon.jp/newsrelease
-

■ 作家メッセージ

とってもちいさいもの
どうってことないささやかなもの
だれのめにもとまらないもの
おせじにもきれいとはいえないもの

谷川俊太郎「どうでもいいもの」より抜粋

「数えきれない世界のカケラ」を写し撮った写真。最近撮った写真もあれば、20年前に撮った写真もあります。心が動いて思わず撮ってしまったような、理由のない写真たち。

詩で綴られることばは写真を補完するためではなく、またその逆でもなく。写真と詩と見に来た人の心の中がつながるような、そんな展覧会になると良いなと思っています。

■ 作家プロフィール

川島 小鳥(かわしま ことり)

早稲田大学第一文学部仏文科卒業後、2007年に『BABY BABY』を発売、11年に『未来ちゃん』で第42回講談社出版文化賞写真賞を受賞。15年、『明星』で第40回木村伊兵衛写真賞を受賞。その他の作品に『道』、画家・小橋陽介氏との共著『飛びます』、詩人・谷川俊太郎氏との共著『おやすみ神たち』など。